

安井順一前東京都技監へのヒアリング

日時：平成30年3月9日（金）14時30分～14時50分頃

対応者：都市整備局 上野技監、山崎まちづくり推進担当部長、
高野まちづくり推進担当課長

場所：第二庁舎内会議室

（岸体の現地建替えについて）

- ・ 現地建替えについては、最初は森氏から石原知事に話があったのだと思う。
- ・ 財務省にも行き、国有地の活用が困難な話であることを確認した。
- ・ 現地建替えについては、森氏とは会っていない。

（神宮外苑への移転について）

- ・ 日体協の移転については、都からの提案であり、森氏からの相談は一切ない。それははっきりしている。
- ・ 長期計画でスポーツクラスターを打ち出し、それならスポーツ団体も集まったほうがよいという発想となり、歴代の副知事と取り組んできた。
- ・ その時の発想としては、国立競技場建替えを契機にいろいろなことを加速させていこう、ということだった。
- ・ 都の政策で動いており、民間のためにやっているということはない。
- ・ 神宮外苑の整備については、森氏と会ったことがある。
- ・ 萩生田氏からは、日体協の移転の相談は受けていない。
- ・ JSCとの間では、（都から日体協に移転の提案をするより前に）様々な意見交換の中で、先方も、スポーツ団体が集まった方がよいということは言っていた気がするし、こちらは、岸体の現地建替えがなかなか難しい、ということも言っていたと思う。スポーツ団体同士で、移転の話があったとしても自然だったと思う。